

令和5年度子ども家庭総合支援拠点 (現こども家庭センター)活動状況

【子ども家庭総合支援拠点（現こども家庭センター）の役割】

富津市では市内に所在する全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に支援を行うため、母子保健機能と児童福祉機能の双方を有した子ども家庭総合支援拠点（現こども家庭センター）を設置しています。

子ども家庭総合支援拠点（現こども家庭センター）は、「市内に所在する全ての妊産婦及びこども（18歳を超える若者を含む。）並びにそれらの家族（里親及び養子縁組を含む。）等」を対象に、庁内外の関係機関と連携して、専門的な相談対応、地域資源を生かした情報提供及び訪問等による継続的な支援を実施しています。

1 「子育ての話何でも聴きます窓口」の活動状況

【子育ての話何でも聴きます窓口の活動内容】

0歳～18歳までの子どもとその家庭及び妊産婦等に関して、来庁・電話・メール等による相談対応を行います。

また、自宅等の相談しやすい場所にお伺いし、地域における保育サービス等の情報提供や子育てに関する悩みについて相談対応を行う、出張相談を実施しています。

	R1	R2	R3	R4	R5
来庁相談	8	6	11	19	3
電話相談	18	21	17	8	13
メール相談	2	1	1	2	1
出張相談			10	16	25
合計	28	28	39	45	42

2 日中対応機関巡回訪問の活動状況

【日中対応機関巡回訪問の活動内容】

市内の小・中学校、保育所・園、幼稚園等にお伺いし、ニーズの掘り起こし及び、情報提供や共有等を行い、ニーズに応じた支援を実施します。

	R2	R3	R4	R5
保育所（園）	11	11	11	11
幼稚園	2	2	2	1
認定こども園	1	1	1	2
小学校	11	8	8	8
中学校	5	3	3	3
こども食堂	-	-	3	3
放課後児童クラブ	-	-	9	10
医療機関	-	-	16	16

3 子育て支援連携ミーティングの活動状況

【子育て支援連携ミーティングの活動内容】

把握した事案に対して円滑な支援等を実施するため、市の内部だけでなく、外部の機関とも連携した支援体制を構築し、関係機関同士で定期的に情報共有及び、支援方針の検討や役割分担等を行います。

	R3	R4	R5
開催回数	8	12	12
検討児童数 (実人数)	137	140	143
検討児童数 (延べ件数)	702	740	537

対象児童年齢	3歳未満	3歳～ 学齢前	小学生	中学生	高校生	その他 (妊婦等)
R3	17	35	55	18	10	2
R4	12	38	59	21	9	1
R5	19	28	57	33	11	0